

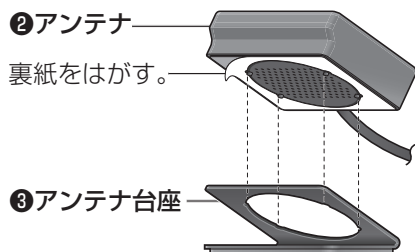
アンテナを取り付ける

準備

- 仮止めをして、取り付け位置・取り付け角度を確認してください。
- 貼り付け前に、設置面および貼付面の汚れ（ごみ・油など）をきれいに拭き取り、湿気を乾かしてください。
- 気温が低いときは設置面をドライヤーなどで温めてください。

1 アンテナをアンテナ台座に取り付ける。

- アンテナ底面の突起と台座の穴の位置を合わせて貼り付けてください。
- アンテナコードの向きに注意して貼り付けてください。



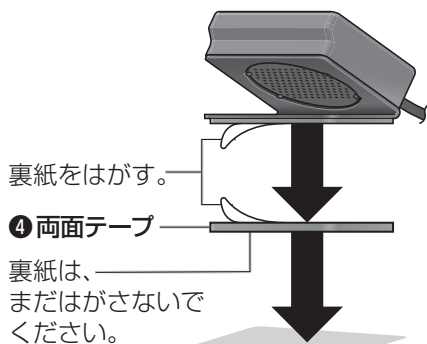
2 設置面の形状を確認する。

設置面の形状が平らな場合

そのまま手順 3 へ

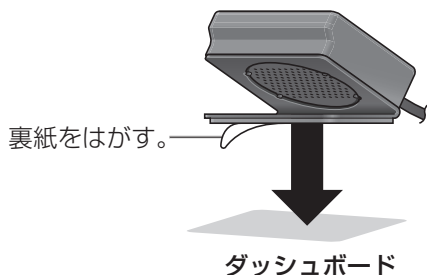
設置面の形状に起伏があるなど アンテナ台座が密着しない場合

アンテナ台座に両面テープを貼り付けてください。



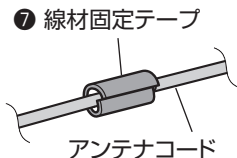
ダッシュボード(設置面)にアンテナ台座が密着することを確認してください。

3 アンテナ台座をダッシュボードに取り付ける。

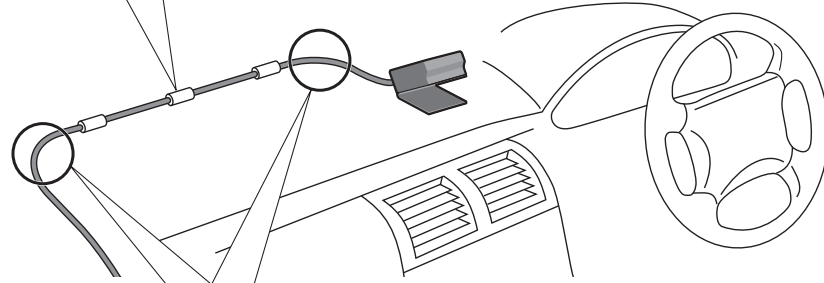


4 コードを引き回す。

アンテナコードに線材固定テープを巻いて、フロントガラスとの間に押し込む。



コードをドライバーなど先のとがったもので押し回したりしないでください。コードが傷つき故障の原因となります。



コードを折り曲げないようにご注意ください。

コードの最小曲げ半径は、15 mmです。

お願い

- メーカー純正のカーナビゲーションを搭載した車は、ダッシュボード内に GPS アンテナが埋め込まれている場合があります。そのときは、GPS アンテナの真上を避けて取り付けてください。また、取り付け後も GPS の受信感度が悪化していないことを確認してください。
- 各種電子機器からなるべく離れた位置に取り付けてください。(レーダー探知機は、特に影響を受けやすいため、アンテナから離して取り付けてください。)
- アンテナコードの内部が露出したり、切断された場合などは、ETC2.0 車載器が使えなくなります。配線するときは、特に断線・傷などに気を付けてください。